

原料費調整制度に基づく 2019 年 1 月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2018年8月から2018年10月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
				→	反映		
					→	反映	
						→	反映

○2019年1月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1 か月のご使用量	基本料金 (1 か月あたり)	調整単位料金 (1 m ³ あたり)	
			2018年12月検針分	2019年1月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	772.20 円	198.08 円	200.16 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	874.80 円	188.78 円	190.86 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,925.64 円	179.64 円	181.72 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 38,910円/トン**

2018 年 8 月から 2018 年 10 月の LNG 輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	61,240 円/トン(10 円未満四捨五入)
2018 年 8 月から 2018 年 10 月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	70,110 円/トン(10 円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 61,240 円/トン×0.9771 + 70,110 円/トン×0.0474	63,160 円/トン (10 円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	63,160 円 － 38,910 円＝ <u>24,200 円/トン</u> (100 円未満切り捨て)
原料価格 1 トンにつき 100 円変動した場合のガス料金 1 m ³ あたりの価格変動額	0.077 円
2019年1月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	24,200 円×0.077 円÷100×1.08＝ <u>20.12 円</u> (税込) (小数点第 3 位切り捨て)
2018年12月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	18.04 円(税込)
(1月分)対(12月分)増減(1 m ³ あたり)	<u>+2.08 円(税込)</u>

2019 年 1 月分の単位料金を 1 m³あたり +20.12 円 (税込) 調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1 か月のご使用量	2018年12月分料金	2019年1月分料金	影響額
20m ³	4,650円	4,692円	+42円